

CRASEED アドホック講演会

原点回帰

— 当事者の視座から学ぶ —

リハビリの目標を見失っていませんか?日々の臨床で迷うことはないですか?
障害当事者でもあるお二人のリハビリ関連専門職を講師に迎えて
リハビリテーションの原点を再考する今回限りの貴重な講演会です。

ハープはギリシャ神話にも登場する最古の楽器、つまり楽器の原点であり、
ヒポクラテスの時代よりハープ療法が始まったともいわれています。
直接指から発する音色は、人の手で人を治すリハビリにも通じます。
魂に響く音色とともに、リハビリの原点を見つめ直しましょう。



関啓子先生 著書

道免 和久 兵庫医科大学リハビリテーション医学主任教授
NPO 法人 CRASEED 代表

誰のためのリハビリ医療か — 原点を見つめる —

関 啓子 言語聴覚士

リハビリ関連専門職の当事者による語り

— 脳梗塞当事者になるということ —

定政 由里子 臨床心理士

障害とともに生きるということ

平尾 祐紀子 ハーピスト

ハープによるミニコンサート

総合討論 「リハビリの原点に立ち返るために」

司会：**永田 恵理** NPO 法人 CRASEED 理事
元報道記者



2016.1/30 (土) 9:00~12:45

会場：兵庫医科大学 平成記念会館

参加費 医療関係者・介護福祉職の方 4,000 円
※CRASEED 正会員は 20% 引き
CRASEED 賛助会員の施設職員は 10% 引き

申込方法 ホームページのセミナー申込専用フォーム
よりお申し込みください。
・兵庫医大リハビリテーション医学教室 HP
<http://www.neuroreha.jp>
・CRASEED HP
<http://craseed.org>



一般の方は
事前申し込み不要

入場
無料

主催／兵庫医科大学リハビリテーション医学教室
共催／NPO法人リハビリテーション医療推進機構 CRASEED
問合せ先／〒663-8501 西宮市武庫川町 1-1
兵庫医科大学リハビリテーション医学教室 (office@craseed.org)